

目野川の源流と流域を守る会

会 報

ひのがわ

— 第24号 —

＝ 目 次 ＝

- ・「日野川源流探訪」 2
- ・「日吉津海岸クリーン作戦」 3
- ・「日野川一斉清掃」 4
- ・「地域の自然を守る活動」 5
- ・「わくわく自然体験塾」 6
- ・「大山古道を歩く」 7
- ・会員活動レポート「日野川水系漁業協同組合」 8

レポート

日野川源流探訪

H25.9.28

場所：日野郡日南町新屋

日野川や森林環境保存等の 大切さを学びました

日南町新屋地内において、35名の参加者とともに日野川源流域の森林や水辺を散策しながら、ガイドから動植物の解説等を受け、日野川や森林環境保存等の大切さを学びました。

参加者の皆さんは、ガイドの解説に熱心に耳を傾け笑いあり感嘆の声ありの1日を過ごされていました。



▲地元ガイドを先頭に源流探訪がスタートしました



▲源流付近の植生について解説されています



▲地元ガイドが何か発見したようです



▲大きな大きなお地蔵様です



▲タッグを組んでの解説です



▲帰りは違うルートを通ります



▲林道工事のため地層が露わになっています



▲講師から植林について解説を受けました

参加者の声

- 日野川源流から日本海をも含む「命」をはぐくむ源の一端を見ることができて、改めて日野川の大切さを感じました。
- とっても良い気分になり楽しい一日でした。ありがとうございました。また行きたいです。
- 森林浴、水の流れを耳にして天候に恵まれたこと。樹木・草花等々たくさんのガイド受けられ良かったです。

このイベントは、森林を県民みんなで守り育てるための「森林環境保全税」を活用しています。

レポート

日吉津海岸クリーン作戦

H25.8.25

場所：日吉津海岸



たくさんの方が集まった



いつまでもきれいに！

日吉津海岸クリーン作戦実行委員会が主催された日吉津海岸クリーン作戦が開催されました。美保湾に注ぐ日野川と仰げば大山を眺望できる、美しく価値の高い日吉津海岸や日野川河口を清掃するボランティア活動に参加しました。小雨模様でしたが約400名の参加者が清掃活動をされました。軽トラック約8台分ものたくさんのゴミが集まりました。



みんなで力をあわせて、日吉津海岸を清掃しました

レポート

日野川一斉清掃

H25.7.7



美しい日野川を汚さないぞ

河川愛護月間である7月の第1日曜日は「日野川一斉清掃の日」とされています。日野川を清掃する日野川一斉清掃（事務局：国土交通省日野川河川事務所）に日野川の源流と流域を守る会も参加しました。美しい河川景観や環境を守るため、ふるさとの日野川の恵みに大きな感謝を込めて、清掃ボランティア活動をしました。

当日は小雨が降る天候の中での清掃活動となりました。全体では14団体から約2,100人もの大勢の参加者が清掃活動をされました。河川敷や土手には吸い殻やプラスチックゴミ、ビン、ペットボトルなど様々なゴミがあり、全体では約5トンものゴミが集まりました。美しい日野川を汚さないようにしましょう！



▲今年もみんなで綺麗に、エイエイ、オー！



▲それ～！川沿いもていねいに



▲草むらも念入りに！



▲たくさんのゴミがあつまった。
日野川一斉清掃の活動は続く、、、

日野川流域憲章

制定：平成20年8月23日 日野川流域憲章制定実行委員会

【日野川流域憲章(理念)】

- ・日野川流域の自然・環境を守り、川と私たちとのすばらしい共存に努めます。
- ・日野川のきれいで豊かな流れが、いつまでも続くように美しい緑の森を守り、育てるように努めます。
- ・日野川流域の交流・連携をすすめます。
- ・日野川流域の歴史・生活文化を学び、その知識を次世代に引き継ぐように努めます。
- ・日野川流域に培われてきた、さまざまな価値ある魅力を大切に、継続的な地域の発展に努めます。
- ・日野川流域を愛する人たちの輪が広がるように努めます。

レポート

地域の自然を守る活動

H25.10.20

場所：日野郡江府町鏡ヶ成



外来種の植物を除去しました

▲説明を聞いて作業に取り掛かります

地域の自然を守る活動を江府町鏡ヶ成で実施しました。鏡ヶ成は国立公園であり希少な植物が多く残されています。その植生を脅かすブタナ等の外来植物の除去を25名の会員の皆さんと行いました。当日はあいにくの天気となりましたが、懸命な作業により軽トラック一台分のブタナを駆除することができました。



参加者の声

- 草を取ることは楽しかった。
- 雨が降ってきて時間が足りなかった、もっとたくさん採りたかった。
- 最高に良い体験であった。
- 毎年参加しているが、年々成果が上がり嬉しく思う。

レポート

わくわく自然体験塾

H25.10.20

場所：日野郡江府町鏡ヶ成



幻想的な風景を楽しめました



全国植樹祭記念事業として、環境省米子自然環境事務所、鳥取県、休暇村奥大山の共催で、平成25年10月20日(日)に開催しました。20名の参加者が鳥取県自然保護ボランティア等の解説を受けながら、鏡ヶ成のブナ林と湿原を散策しました。

小雨が降る中でのイベントとなりましたが、ブナ林、湿原ともに白くもやかなかった幻想的な風景を楽しむことが出来ました。



▲写真や身振り手振りを交えての解説でした

参加者の声

- 自然を大切にしながら散策し、花の説明いただき楽しい日だった。
- 鳥やチョウなどの話を初めて聞きとても関心、本当に良かった。
- 色々な植物や自然を観察して色々なことを学べて良かった。
- 知っているようで知らないことがたくさんあり、説明を聞いて勉強になった。

日野川の源流と流域を守る会 会員 大募集中!

当会の活動は会員の皆さんに支えられています

「日野川を日本一美しい川」にするため、日野川の源流と流域を守る会の活動に参加しましょう！お申込み方法や会費などのお問い合わせなどについて、お気軽に下記事務局までご相談ください。Eメールやファクシミリは、いつでも受け付けております。なお、電話によるご相談は、月曜日から金曜日までの午前8時30分から午後5時15分まで受け付けております。

日野川の源流と流域を守る会事務局（鳥取県西部総合事務所日野振興センター内）
電話0859-72-2080 ファクシミリ0859-72-2072 Eメール h-kenminkyoku@pref.tottori.jp

レポート

大山古道を歩く

H25.11.10

場所：日野郡江府町鏡ヶ成



歴史あふれる奥大山古道散策

平成25年11月10日(日)に、江府町と共催で実施しました。

当日は時折激しい雨の降るとても寒い1日でしたが、全体で約100名の参加者の皆さんが地域のガイドさんが語る奥大山古道の歴史や大山の自然について耳を傾けていました。歴史あふれる大山古道を散策し、森林や水の大切さを実感されていました。



お昼には、江府町御机集落の方々が後醍醐天皇伝説の団子汁と御机産米のおにぎりでおもてなしです。

また御机集落で採れた新鮮野菜など販売されており、参加者の皆さんは沢山の野菜を購入されていました。



昼からは、江府町下蚊屋に場所を移し下蚊屋荒神神楽の鑑賞です。煙が出たり火を噴いたりするこの一大エンターテイメントは一見の価値があります。

このイベントは、森林を県民みんなで守り育てるための「森林環境保全税」を活用しています。

活動レポート 日野川水系漁業協同組合(代表理事組合長 佐藤英夫さん)



日野川は、北の河口部は日本海に、南は中国山地の三国山を源流とする全長約 77 キロメートルの鳥取県内最長の川です。流域約 25 万人もの人々の生活や文化を育む恵み豊かな川です。日野川にはアユやフナ、ヤマメなどの魚も棲息しています。日野川にたくさんの魚が住むよう日々活動に取り組まれている「日野川水系漁業協同組合」の佐藤組合長さんにお話を伺いました。

●組合について教えてください

61 年前に結成した団体で、会員は約 780 人です。魚の資源保全調査やアユの育成・放流、アユなどの魚の産卵場整備などを行っています。昔の魚を取り戻すためウグイなども放流しています。また、地域の方々と連携しながら魚が棲める川の環境保全活動をしています。



▲アユ産卵場の整備



▲子どもたちと稚アユ放流

●放流しないとイケないほどアユは減っているのですか？

昔は川に足をつけると、たくさんのアユがまとわりついてきました。調査も進めていますが、アユの餌が少なくなったり、川の形も変わったり、環境が以前と変化してきています。魚が棲むには厳しくなったようです。当組合や国、釣り人、住民などが協力して魚の放流や川の手入をしないとイケない時代になりました。アユの産卵場を作ることは効果的と感じています。皆の協力の成果もあり、以前より魚が多くなったようです。アユも安定的に遡上するようになりました。日野川は良くなってきています。

●子ども向けのイベントも多いですね

幼稚園児や保育園児と一緒に稚アユやサケの体験放流、あゆ友釣ジュニア教室、鮭の学習会などを行っています。時代の変化なのでしょうが、子どもたちは川に近づかなくなりました。川に入って楽しんだり魚を釣ったりして、自然に親しんでほしいのです。日野川を正しく理解する切っ掛けになればと思っています。



▲あゆ友釣ジュニア教室

●最後にメッセージをどうぞ

魚だけでなく人の生活にも関係する環境問題解決のため、多くの人たちに川に目を向けてほしいです。鳥取県西部を流れる日野川が綺麗な川であるよう、川を守る活動の輪が広がり、多くの人たちに日野川の大切さが伝わってほしいのです。皆さんと協力しながら川の環境を守る活動を続けたいと思っています。(所在地 米子市熊党 410 番地 電話 0859-27-3257 ファクシミリ 0859-27-3234)

ありがとうございました。日野川水系漁業協同組合におかれては川と魚、環境を守る活動の功績により、第30回全国豊かな海づくり大会で農林水産大臣賞を受賞されました。これからもアユを初めとする多くの魚が住むことができる日野川の環境を保護する活動の発展を祈念します。